様式第3号(第30条関係)

通勤届

年　　月　　日提出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　出雲市長　　　　様 | 所属課名 | 　 | 主な届出の理由 | □新規□住所変更□通勤経路の変更□通勤方法の変更□運賃等の負担額の変更 |
| 職員番号 | 　 | 氏名 | 　 |
| 住所 | 　 |
| 　出雲市一般職の職員の給与に関する条例施行規則第30条の規定により次のとおり届け出ます。 | 事実の発生年月日年　　月　　日 |
| 順路 | 通勤方法の別 | 区間 | 距離(概算) | 乗車券等の種類 | 乗車券等の額 | 備考 |
| 1 | 　 | 住所から　　　　まで | 　・　km | 　 | 円 | 　 |
| 2 | 　 | から　　　　まで | 　・　km | 　 | 円 | 　 |
| 3 | 　 | から　　　　まで | 　・　km | 　 | 円 | 　 |
| 4 | 　 | から　　　　まで | 　・　km | 　 | 円 | 　 |
| 5 | 　 | から　　　　まで | 　・　km | 　 | 円 | 　 |
| 　上記届出により　　　　年　　月(から・まで)支給する。支給額　　　　　　　　円 | 　 | 　 | 　 | 担当 | 回議 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 入力年月日 | 　年　　月　　日 | 　 |
| (記入上の注意)1　この届けには通常行っている通勤の実情のみを記入し、例外的な方法等は記入しない。　　　　　　　2　「主な届出の理由」欄には、主な理由の一つに□にレ印を付する。　　　　　　　3　「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い、徒歩、自動車、バス、電車、新幹線等の別を記入する。　　　　　　　4　「距離」欄には、最も経済的かつ合理的と認められる経路の距離を記入する。　　　　　　　5　「乗車券等の種類」欄には、定期券(○か月)、○枚綴回数券、優待乗車券等の別を記入する。　　　　　　　6　「乗車券等の額」欄には、定期券(○か月)の額、○枚綴回数券の額等乗車券等に応ずる額を記入する。　　　　　　　7　「備考」欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。　　　　　　　8　往路と復路と異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。　　　　　　　9　通勤距離2km未満の場合で、交通機関を利用するとき又は自動車等を使用するときは、理由を「備考」欄に記入する。　　　　　　 10　通勤経路の略図(経路朱線)は、この様式の裏面に記入する。 |

(裏面)

通勤経路略図(経路朱線)

|  |
| --- |
| 　 |